# 八日は国際婦人デー

## 示す三池炭婦協の意氣

## 笹林公園で総蹶起大会

三月八日の「国際婦人デー」が迫つた。総評ではこの日から向う一ケ月間を「婦人の日」月間とし、婦人の地位の向上のため特別のけつ起の期間と定め、今後毎年行う事となつたが、三池炭婦協としても八日家族あるこの日を期して笹林公園でけつ起大会を盛大に挙行する所になつた。勿論賃金闘争推進の目的も大きく打出してはいるが、たとえそれまでに妥結を見るような事があつても労協改訂、教育破壊法反対など当面総力をあげて闘はなければならない幾多の闘争が残されているのでけつ起大会はあくまでもこれを決行する方針である。

### 趣意書

昨年九月二十四日、日本炭鉱労働組合は石炭鉱業連盟に対して九月以降の新賃金の要求がなされたが五ケ月経過した今日まで、賃金カットを含み全く無責任な回答をなしたのみで、その不誠意に対して激しい憤りを感ぜざるを得ない。このことは政SA受入と軍事予算編成によるところの賃金ストップや首切を策し、国民の生活を犠牲に供さんとしていることは言を俟たない。この政府、資本家の反動化はまさに家庭生活の破壊を招来する。私達三池炭鉱主婦協議会はもつと労悪な労働条件と低賃金で働く夫や子供の要求が完全に獲得出来る様、全会員の総意により、こゝにけつ起大会を開催せんとするものである。

最早私達炭鉱労働者の家庭生活は打続く低賃金と物価上昇によつて借財は増える一方であり、こゝで私達台所を守る主婦が家庭を守り生活を守るために立上らねばならないことを痛感し、断固要求貫徹のために労働組合とともに闘い抜くことをここに誓う。

# 国際婦人デーの起源

一九〇四年三月八日、今から五十年前、恐慌の嵐の吹きまくるアメリカのニューヨークの貧民街（労働者の街）イーストサイドの街角で働く婦人たちの大集会がひらかれ、その中からまだかつてない叫びがあがつた。それは〻男女同一労働同一賃金〻八時間労働制の確保〻〻婦人に参政権を与えよ〻等でありましたこの集会の成果はすばらしい夢いで全世界にひろがり、六年後の一九一〇年デンマークのコペンハーゲンで開かれた国際社会主義婦人会議の席上でドイツの代表でクララ・ツエトキン女史が「この三月八日を各国の婦人が政治的、経済的、社会的な男子の一切の不平等をなくするため、また世界平和と戦争反対のための闘いの日とする」と提唱し、これが各国代表の賛成をえて、こゝに国際婦人デーが決定したのです。

これが本年まであらゆる支配階級の弾圧の中でたくましい生長をとげ、本年で第四十回の国際婦人デーを迎えるわけです。

# 平和で幸福な生活を！

## 一九五四年国際婦人デーに当り全世界婦人へよびかけ

国際民主婦人連盟の執行委員会はジュネーブの会合から、全世界の婦人に挨拶を送ります。

私たちは、すべての国の婦人たちとこの年の国際婦人デーを、あらゆる場所で、婦人の完全な権利の目的の実現を図んでいます。

子供の幸福と世界平和の獲得に努力しているすべての婦人たちの友情と団結の今までにない表示の機会とするよう、よびかけます。

私達は、あなた方と共に、私達すなわち、平和で幸福な生活、生きるよろこびをもたらすよいものにみちた、それ等をたのしむ自由のある生活、婦人たちが、未来をおそれず、希望と信頼をもつて来るべき幸福な日々を期待することのできる生活の実現を図んでいます。

これらすべてを望むにあたつて私達は考えるのです。何百万の婦人たちが、今日幸福にみち足りた生活をたのしんでいる一方、他の何百万の婦人たちは、貧乏と飢えと圧迫を耐えしのび、また他の婦人たちは過去に獲得した権利を保ち、更にふやすために闘つているのです。

そして私達はすべて婦人の生活が新しい戦争の脅威によつて、脅されていることを知つています。私達は平和で幸福な生活への欲求が空々しい夢ではないことは私達のものにすることができるのです。

それをつくるのは私たちです。私達は私達の望みを一つのつよい意志に結束しその意志を団結した行動にうつすことを固く決心しています。

私達世界の婦人は偉大な強力なその力です。私達が団結を固くするほどその力は、ますますつよくなります。ですから私達はあなた方全世界の婦人たちが、私達の決意に賛成して団結するようよびかけます。

一、すべての国のすべての婦人が母として、労働者として、市民としての完全な権利を得ること

一、すべての国に平和をもたらし、戦争を永遠に絶つた世界をつくること

一、すべての国民に、それ〻の憲法を通ぜる権利を保証し、諸国民間のすべての争いを平和的手段で解決すること

一、軍備競争をやめさせ、原子兵器その他の大量殺戮手段の使用を禁止すること

一、現在、戦争準備につかれている資源を、われ〻国民の日常生活の向上に役立てること

一、友情にむすばれた世界、平和でみち足りた世界、人類の未来への希望と確信にみちた世界をつくること。

私達は団結して、一九五四年の国際婦人デーを私達の生涯の偉大な日として、平和な世界すべての国のすべての家庭に喜びなみなみと足りる安らかで幸福な生活をもたらす私達の共通な仕事に更に精を出すきつかけの日にしようではありませんか。

# 萌え出する春

（後列）大会寫眞　（前列）成功の記念寫眞

炭婦協港務支部南社宅分会の結成大会が一日午前十時から港友クラブでひらかれた。同支部としては新港、日井に次いでこれが三番目の誕生で、当日は当社宅五十二名中三十六名出席して、司会民長かすえさん、議長に田尻ことすえ、吉崎栄子、吉賀光子の皆さんを選び（日井）両分会長から夫々挨拶があつて規約を審議決定、役員に左の皆さんを選出して万歳を三唱、散会した。

会長　田尻ことすえ
副会長　黒田なつ子
会計　吉崎　栄子
〃　民長かすえ
〃　吉賀　光子
幹事　平川

# 組合はどう思つているのか

私は高田村からの通勤者ですいま高田村では大牟田と合併するかしないかの問題が起つています。高田村はこれまで保守的で封建的なことは、特に近代感覚をもつている。われ〻労働者には十分わかるのです。

私は合併の是か非かは別として労働組合に対して意見を述べたい。

大牟田、荒尾両市に対する組合の活動は積極的であるが、隣の私の住んでいる高田村に対しては全く等閑に附された恰好と思います。隣接する高田村は矢張り組合運動には重大な要素があるとして、地方職員の選出に当つては、当組合や、大地評からも公認を推薦したことは事実である。而し乍らこれらの公認の職員さん達が果して、私達労働者に何を報告し、何を聞いたでしようか。組合は責任をもつて推薦するといわれたが、その責任は今でも感じているのでしようか。先般公民館から合併に関する館報が出たが　これが殆んど見ない私達には全くわからず、当組合出身の職員さんに聞いたところ、合併小委員の周番をもちながら全く変を得ませんでした。

組合は高田村合併の問題や公認の職員に対する考えはどうであるのか。

本所支部　I生

# 通勤は自動車で

## 炭鑛マンの給料、なんと27萬圓

### 和田氏が語るソ連、中共見たまゝ

第三回世界労連大会に出席した日ソ有名なドンバス炭鉱を見学させ論だが、むしろ換気たとかガス検査さで地下千四、五百米だと云うのに坑内を歩いても地上と殆ど変らぬ完ペキの照明が加され　堂々たる診療所なんかもある。これは災害が起つた場合に備える事は勿論のこと、ソ連では先ず安全保健上の意味合いが強く、事実ケガ人が出ると云う事は殆どない爆保安施設には気を配つている。切羽では七人一組でコンバインを使つて石炭を掘つて居たが完全に機械化されているので労働の負担も軽くなつた。炭鉱で日本の労働者が持つていた。炭鉱では坑外では相当活潑して居り、全従業員の十三%を占めるとの事だつた。賃金は他職業より相当上廻つて居り、平均三千ルーブル（日本円一、二人の割合で大型の自家用自動車（高級車で四万ルーブル）まいる。五ケ年計画を三年で達成するのだと張り切つているがそれは動労のようとびとびとひたり切つているようと感じてある。両国を通じて云える事は決してガサ〻したものではなく、建物一つ見てもあきれる程美しいと云う事である。

ソ連の炭鉱事情を語る和田氏

# 「嵐の中の一本の本」三月にシナリオ完成

## ＝京極氏より便り＝

六十三日の賃金闘争の中から生れた作品「嵐の中の一本の木」は昨年より其の映画化のためのシナリオを執筆中であつたが、此の程京労和田教宣部長のもとにとどいた前略

御無沙汰致しました。その後通信が出来ず、本当に済みませんでした。実はあれから一ケ月間と言うものは、資料をひつくりかえしているだけで過ぎてしまい、二月に入つてからさてストリーと筆へ出しましたが仲々難しい、この従業員は約七〇名位で、これまでは多聞にもれぬベルブ臭気工場の従業員階君が大地評に協力して一日未明絶に死去された。同氏は昭和廿一年五月八日入社、篤実な資産で部内の信望が厚かつた。なお奥さんのはまえさんは四山炭婦協一区の分会長をつとめ御主人を看取するかたわら常に先頭に立つて炭婦協の仕事に尽すい、敬愛をあつめていた人だけにいたく同情されている。因みに前原氏の社葬は二日四山講堂でおごそかに執り行われ、鉱組本部からは上田監事長が参列した。

まいました。おくれて申訳ありません。それでも、どうやら目ハナがついて来ました。三月に入り早々完成の予定です。直ぐ連絡致しますからよろしくお願い致します。資員長にもよろしく御伝えください。何しろ我々の現技術以上の素晴しい皆さんの熱いをどう表現してよいか、そしてその精神をどんな形で表現すべきか、いやはや大変な仕事でつゝ、もつと！　あの闘いの中感、父の死後暮しの苦しさを知る長男の親母への義理立、と云つた風に事件に月並みなところがあつて、その調子が性急に羅列され気

# こゝにも中小工業労働者の悩み

「日本紙管」という紙工業が、高については四〇パーセント、二月村原地域分会の附近にあるが、分については未払いの状態であつこゝの従業員は約七〇名位で、これはなんとかして呉れと同れまでは多聞にもれぬベルブ臭気工場の従業員階君が大地評に協力して一日未明絶に死去された。同氏は昭和廿一年五月八日入社、篤実な資産で部内の信望が厚かつた。なお奥さんのはまえさんは四山炭婦協一区の分会長をつとめ御主人を看取するかたわら常に先頭に立つて炭婦協の仕事に尽すい、敬愛をあつめていた人だけにいたく同情されている。因みに前原氏の社葬は二日四山講堂でおごそかに執り行われ、鉱組本部からは上田監事長が参列した。

# 心の歌

行進曲風に、快活に。　作詞 作曲　岡忠亮

ふるさとのやまをみよ　もみじいろはえて
ふるさとのかわもはうつす　きよきそのかげ
ふるさとのかわもはうつす　きよきそのかげ

一、ふるさとの山を見よ
もみじ色はえて
故郷の山面はうつす
清きそのかげ

二、戦にあればそるもの
みどりまたもえむ
親なき子たちも今は
若者となる

三、されど麦の畑は
わだちに荒らされ
かもめの歌かわらねど
海はすでになく

四、憧かれしこの町も
吹く風さむく
とどろく砲火の音を
また伝えくる

五、ふるさとの山守れ
みどりよ若者よ
荒れをにこずな
むすめ若草

六、自由の陽にかがやけ
ふるさとの土よ
ひびけ平和を愛す
心の歌

# 心の歌

# 自転車を安く預れ

## 通勤者が訴える

電車や汽車で通勤している人の中で駅迄自転車で通勤している人は預所に預けているが、こゝで約五〇パーセントの預料の値上げがなされ、またなされつゝあることに悲鳴をあげ、組合にこの値下げ方の運動を申入れして来ている。これまで月二〇〇円の預料が柳河では三〇〇円に値上げになり、これに同調するかのように中島、溜高などが値上げに動いている。この問題は大地評としてとりあげ、この値段の協定申入れをなすことにしている。

この通勤者の色々な苦情や問題を解決するために通勤者連盟を結成し、地域的な問題の処理にお互い協力することはどうかと新しい問題が提起されている。

# メーデーの前夜祭

## 大コーラス隊等

大地評では五月一日のメーデーを迎えてその準備に大車である。本年は大々的なメーデーやその前夜祭を盛大に開催し、盛上る労働者の力を反動攻勢にブツケる計画で、前夜祭には五〇〇名の大コーラス隊を編成して、力強い労働歌その他を合唱する予定である。尚実際で、その他基準法違反は相当大牟田文化運絡協議会（文運協）多数ある模様で、大地評と三鉱労では創作劇を公演する予定、なお組がこの中小企業の労働者諸君を救うために組織活動することになつて、同地方の地域分会の協力をのぞんでいる。

# 珪肺で死去

## 四山の前原留男氏

四山鉱運機工前原留男氏（『き』は昭和廿六年七月以来胸部疾患に冒され、その後廿八年一月徒肺の診断を受け、専心療養中だつたが去る一日未明絶に死去された。同氏は昭和廿一年五月八日入社、篤実な資産で部内の信望が厚かつた。なお奥さんのはまえさんは四山炭婦協一区の分会長をつとめ御主人を看取するかたわら常に先頭に立つて炭婦協の仕事に尽すい、敬愛をあつめていた人だけにいたく同情されている。因みに前原氏の社葬は二日四山講堂でおごそかに執り行われ、鉱組本部からは上田監事長が参列した。

# 敬弔

嘆んで、公病死された前原留男氏の霊に哀悼の意を表します

三池炭鉱労働組合

# ＝映画紹介＝「陽のあたる家」

## 善意の人々を描く

▽…貧乏暮しのヤモメ同士がお互味なところのある後半部の構成は、いの子供たちの計いで再婚した喜はじめが落ちついているものだけびも束の間、夫は事故で急死、多勇の子供を抱えた妻は苦労を重ねるが、親子の愛情に支えられて、明るい生活がよみがえる。子を愛しむ母、母を慕い励ます子の温い交情が劇の要で、主題の快さを感じさせる。

親子の愛情を実生活と結びつけて写し出されていることも、お芝居じみた母性涙劇などよりもずつと共感を呼ぶところで、新進監督の演出ぶりは、新鋭発らつの輝きはみられぬが、地道に作品の感情を伝えている点で無難な出来栄えといえよう。

また家出した揚句男にだまされて捨てられた長女に対する長男の反感、父の死後暮しの苦しさを知る長男の親母への義理立、と云つた風に事件に月並みなところがあつて、その調子が性急に羅列され気

観梅羅漢寺吟行

宮浦「やくと」俳句会は二月廿四日午後三時より直永羅漢寺観梅俳句会を開催した

入選句　野見山朱鳥選

梅に来てたかぶる心おさえ読む　高橋　龍生
坊守のミシンの上の桜草　加藤　春月
竹を伐る音のしている羅漢見る　泉　刺花
打網の埃梅咲く小窓あり　吉武いたる
裸木の中の堂宇の羅漢かな　中村富士夫
羅漢像見るオーバーの襟立てゝ　高田　青山

# 今週の話題

## 人事の脱線事故を乗務員の機敏な措置で惨禍に至らず、食い止め得たと云う、これは関事中心和む佳話

去る二月十六日、午後六時四十五分頃三川鉱二坑人事が六番服役の際坑口から約千二百メートルに下つたあたりで、突然先頭から第二輌目がガタンガタンと異様な音を立てた。

### 危い!!人車脱線!!

#### 機敏な措置で惨禍を防ぐ

前方を注視していた部部車掌の田島美俊氏（三）がハツとして振返るとその一輌だけが脱線して、引きずられて居る。突然に手が動いて急停車、信号のベルを押していた。これより先後部車掌の田島盛幸氏も異変に気がつき見ると砂塵が舞つているので脱線と気がつき、直ちにガバーナーのハンドルを引いたので安全装置の爪が下りて枕木八本を引寄せただけで停車、人員にも施設、資材にも何の被害損傷もなく事なきを得た。乗務員として当然なことと云えばそれまでの話だが、突発の場合中中とう沈着にしかも機敏な措置がとれるものではなく、もう一秒か二秒遅れていたら乗つていた開発約九〇名の人命もどうなつていたかわからないと思うと驚然と総毛立つのを覚える。

田島美俊氏談

前方を注視していましたが線路には何の異状も認められなかつたのに直ぐ後の事輌からガタンガタンとショックが感ぜられたので反対的に停車信号のボタンを押えて居ました怪我人が出なくてほんとに好かつたと思います。

右田島盛幸氏、左田島美俊氏

因みに人事が高速運転に切り替えられて三年になるが、事故があつたと云うのはこれが初めてで保安部では早速表彰手続きをとつた。

近両ける受を彰表く

# 無念、長蛇を逸す

## 四山の猛追を振り切つて東壓が優勝

### 第二回大地評驛傳

区間賞

一区＝中川原悠（東圧）　二区＝荒木真芳（四山）　三区＝野田俊一郎（東圧）　四区＝猿渡尚義（本所）　五区＝福田武敏（三染）　六区＝山崎勝政（本所）　七区＝近藤幸一（四山）　八区＝乗行貴（四山）

【経過】△一区＝市役所前を一斉にスタート、警察前までは殆んど一団となつて突つ走つたが東圧中川原次郎に頭角をあらわし中継では二位を約百五十米引離し優勝なく発揮して好く二位に進出、トツプ東圧に迫つた。△五区＝本所福田は一時東圧只喰を抜いて初めてトツプに立つたがゆし無理したかすぐ抜き返された。なお四山の〇・B松野も奮闘の甲斐なく三染福田（区間賞）に越されて四位に落ちた。六区＝四山の堂本は三染福田を抜いて三位を奪還、本所山崎も敢走して東圧との差をつめた。△七区＝四山近藤は懸命に本所を追い、差五〇米と迫る。△八区＝いよ〻最後のコース、トツプ東圧のアンカーはこの間まで本所にあつて活躍した高木、二位本所との差約四百米で必死に逃げ込みを図れば富原（本所）、乗行（四山）まなじりを決してこれを追う。時に好調乗行はアツという間に富原に追いつきしばらくは富原も頑張つて見たものゝ遂に抜き離され、差はグン〻と開くばかり、白川橋を過ぎるころには東圧との差約二百七十米、この分では何とか追いつけるのではないかと手に汗握らしたが高木も必死に食らいつき、直ちにガバーナーのハンドルを引いたので安全装置の爪が下りて枕木八本を引寄せただけで停車、人員にも施設、資材にも何の被害損傷もなく事なきを得た。乗務員として当然なことと云えばそれまでの話だが、突発の場合中中とう沈着にしかも機敏な措置がとれるものではなく、もう一秒か二秒遅れていたら乗つていた開発約九〇名の人命もどうなつていたかわからないと思うと驚然と総毛立つのを覚える。

田島美俊氏談

前方を注視していましたが線路には何の異状も認められなかつたのに直ぐ後の事輌からガタンガタンとショックが感ぜられたので反対的に停車信号のボタンを押えて居ました怪我人が出なくてほんとに好かつたと思います。

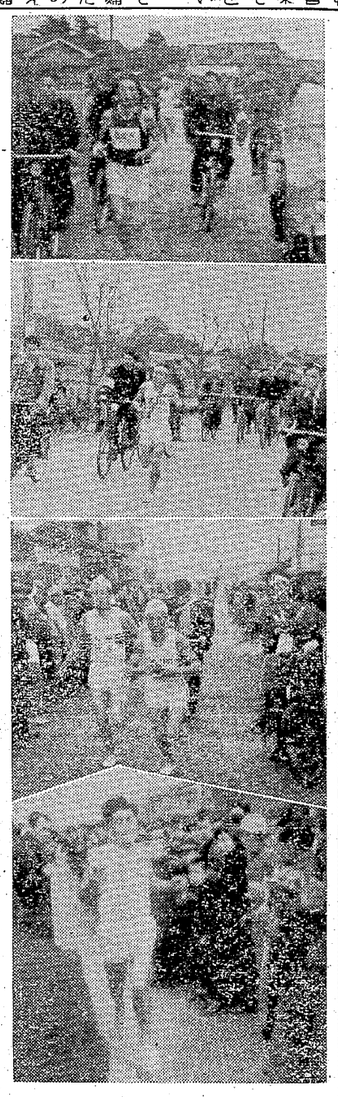
# 事業経続可能か

## 赤玉争議その後の経過

三月三日、大地評運輸事務局長及び同労組執行員が赤玉工場の再建の問題で団体交渉をもつた。この交渉はこれまで、工場再開の要求をなすことになつて、順次態勢を整えている。

### 三鑛謡曲大會

三鉱謡曲大会は各鉱紘遊りの有志七十余名が参加して廿八日午前九時から本社体育館で開催、観世、喜多両流研を頼つて午後六時盛況裡に終つたが、紅一点とも云うべき港務中村春子さんの仕舞などもあつて注目を惹いた。



（寫眞）驛傳スナップ